

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2単位 地域を知る	地域フィールドワーク	田中 一雄	2年次	秋

授業のキーワード	まちを知る、むらを知る、群馬を知る
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	地域に長く住んでいても、自分たちの地域の良さや価値を見落としがちです。この授業では、群馬のことを多角的に学び合うことで、群馬の魅力や価値をもう一度見つめなおしてみましょう。
履修のアドバイス・ 前提科目等	「地域開発論」(秋学期)と連動しています。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクションー群馬を知る	地域の価値は経済力だけでなく、風土や歴史、文化など、多角的な観点から評価できます。群馬を探索して今まで気づかなかった面白さを知りましょう。	第9講	観光をプロデュース！ーpart2	第8回とは違う地域とお店を紹介しながら、地域の新しい価値を見出してみましょう。
第2講	フィールドワークの方法	フィールド調査に必要な基礎調査の方法を学びます。	第10講	群馬の文化を知ろう	文学や音楽など現代の群馬文化を鑑賞し、地域の文化を読み解いてみましょう。
第3講	「地域の価値」を語ろう	自然、風景、建物、イベントなど、普段私たちがあまり気に留めない地域の価値です。そういったものを紹介してみましょう。	第11講	若い人の暮らし①	群馬で、主に若い人が集まる場所ー「居場所」ーを紹介してみましょう。また、なぜそこへ集まるのか考えてみましょう。
第4講	「地域」×「キャラクター」=魅力	今、ゆるキャラが脚光を浴びています。群馬にもたくさんのゆるキャラがあります。また、ローカルヒーローもあります。それらを調査してみましょう。また、絵が好きな人は新しいゆるキャラをデザインしてみましょう。	第12講	若い人の暮らし②	地域において若い人が快適に暮らせるような仕組みについて、政治や行政などのようなことを期待するか議論してみましょう。
第5講	「食」を紹介してみよう	群馬には代表する料理がないといわれますが、全国的には有名でなくとも自然環境を生かした様々な食材や料理があります。地域の料理からB級グルメまで面白い料理を調べてみましょう。	第13講	「群馬を知る」ーまとめ	群馬について多角的に調査してきたことを通じて、自分で群馬の何が面白かったか、どこが面白いと思ったかを発表し、議論しましょう。
第6講	地域の「魅力」を語ろう	もし、県外から友人が来たらどこへ案内しますか。観光を意識しながら、群馬にある面白いスポットを紹介してみましょう。	第14講	フィールドワーク調査発表	フィールドワークの調査結果について各自で発表します。
第7講	地域の「魅力」はどう語られているか	県や市町村等が発行する観光パンフレット、旅行ガイドがどのように群馬を紹介しているか調べてみましょう。新しい発見があるかもしれません。	第15講	まとめ	講義を総括します。
第8講	観光をプロデュース！ーpart1	自分が面白いと思い、ぜひ人にも勧めたいと思うスポットやお店を入れた観光コースを考え、紹介してみましょう。	評価方法		出席状況、発表、レポート
備考 (関連する資格・試験等)		群馬県外からきている人も大歓迎です。群馬に生まれ育った人とは異なる観点から群馬を見ることができるとと思います。			
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
田村明「まちづくりの実践」(岩波書店、1999年)			『「上毛かるた」で見つける群馬のすがた』(群馬県発行)		